

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		くろかみ学園児童発達支援センター			公表日		令和 7年 3月 12日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	22	1		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じてパーテーションを使いますが、どうしても声が聞こえて別の方の刺激になります。 ・利用児の数に対して部屋数が少なくなってきたため、支援者目線でも窮屈に感じる時があります。 ・利用者様の個性が強い方の状況に応じて対応する為の対応が出来ていると思います。 ●4月より地域の小学校の利用者様を対象とした放課後デイを開所します。センター放デイの利用者数も何名か移行され、利用人数が減っていると思います。 		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	22	1		<ul style="list-style-type: none"> ・多動、他害などから安全面で不安になることがあります。 ・子どもの人数に対し職員の数が足りてはいるものの大変さを感じる時もある。 ●長期休暇などは、職員の配置が通常より少なく不安を感じる職員もいます。職員の支援技術の向上に努めます。 		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	20	3		<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子の方でも洗面所など使いやすいようにして欲しい。 ●今年度、車椅子用の手洗い場を改修予定です。 		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	23	0		<ul style="list-style-type: none"> ・中庭の芝生をめぐれているところがあるので出来るのであれば変えてほしい。 ●次年度、中庭のシートを交換する予定です。 		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	23	0				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	23	0				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	23	0	・引き継ぎで内容を把握し、支援をしています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	23	0		<ul style="list-style-type: none"> ・比較的意见は言いやすい環境だと思いますが、定期的にそういう機会を設ければより多くの意見が集まると思います。発信が苦手な職員もいますので。 ●職員の意見を積極的に取り入れることが出来るよう、話し合う時間の確保などに努めます。 		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	20	3	・今年度末に実施予定です。	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度より、サービス評価会議に第三者の外部の方に入ってもらっています。第三者の方のご意見や助言を参考に、業務改善に繋がります。 		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	23	0				
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	23	0				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	23	0	・調査票がある事で、保護者様の思いや意見を計画に反映出来ている。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	23	0	・会議にて様々な意見を出し合う事に繋がっている。			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	23	0		・利用者様の人数が多いため、個別支援計画の内容についてはもっと周知してほしいと思います。 ●放課後等デイサービス計画の周知が来ていないことがありました。職員で情報伝達の方法について検討し、情報共有できるよう取り組みます。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	23	0		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	23	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	22	1	・考えた活動を他の職員にも事前に確認して貰っている。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	23	0	・同じ子が活動に偏りがないように、確認しながら計画を立てる事が出来ている。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	23	0	・その日のその子の様子に合わせて、集団で頑張れる時と、休憩が必要な時とを複数人で判断し支援にあたれている。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	23	0	・特に個別に支援が必要な子に対して(特性や調子が崩れている時など)は細かい所まで打ち合わせを行い、誰がどの役割をするかも伝達出来ている。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	22	1	・何か小さなことでも気になった様子などがあればその日のチームに報告をするようにしている。 ・支援にあたった職員で話し合い、次はどうした方が良いか意見を出している。また翌日の引き継ぎで全職員に伝えて行き、支援の統一が出来るようにしている。 ・気づいたことは、その場で報告し、共有するようにしている課題がある時は行っています	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	23	0	・後で振り返りが出来るよう、本人様の様子やお友達との関わり、学校からの引き継ぎなど記録している。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	23	0	・記録を読み返し、計画の見直しを実施している。	
24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	23	0			
25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	23	0			
関係機関	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	23	0	・担当だけでなく、複数人で出席している場合もある。	
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	22	1	・可能な範囲で実施しています。	
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	23	0		
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	22	1	・可能な範囲で実施しています。	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	22	1	・必要に応じて行っています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
や保護者との連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	23	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	13	10	・交流はないが、児童クラブを利用している場合は様子を伺ったりするなど情報の共有を行っている場合がある。	●放課後児童クラブのお子様などと交流する機会は設定していませんが、外出先（公園など）では同じ遊具で遊ぶなどの機会はあります。 新たな取り組みを実施することで、本来実施すべきサービスに支障が出ることも考えられる為、導入については慎重に検討します。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	23	0		●地域の子ども支援部会に参加するように努めています。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	22	1	・朝の引き継ぎで報告など聞いています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	23	0		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	23	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	23	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	23	0	・引き継ぎ等で聞いています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	23	0	・担当者等から朝の引き継ぎを聞いて支援しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	15	8	・父母の会や保護者会はありませんが、ペアレントプログラムや活動報告会を実施する事で、保護者様同士の交流の機会はある。	●毎年3月に活動報告会を予定し、保護者様の交流の場にしたいと思っておりますが、参加者が少ないため交流が出来ていないのが現状です。保護者様の参加が増えるような取り組みを検討し、保護者様への情報提供を積極的に行います。 きょうだい同士の交流の機会など新たな取り組みを実施することで、本来実施すべきサービスに支障が出ることも考えられる為、導入については慎重に検討します。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	23	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	23	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	23	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	23	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	18	5		・清掃活動とかしたらいいと思います。 ●施設周辺のごみ拾い等を、活動の中で行ったことはあります。定期的には職員配置等の課題もあり難しい状況です。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	23	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	23	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	23	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	23	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	23	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	23	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	23	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	23	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	23	0		